

# 4 D

Do・Design・Dream・Discover

令和 6年12月 3日(火)  
国立市立国立第三中学校  
第2学年 学年通信 No.17

## テスト個票の返却

11月29日(金)に期末考査の個票を返却しました。自分で振り返りをし、保護者に確認をとることはできましたか。なんとなく、「平均点より低かった。」とか「思っている点数ではなかった。」と嘆くのではなく、苦手を確認し、復習をするようにしましょう。教科書を読むことも復習です。ワークや授業で行った問題に取り組むことも復習になります。

面談では復習確認テストの結果と個票を返却します。本日、解答・解説を配布しました。すでに問題はみなさんがもっているのです、ぜひ今週の放課後の時間を自宅学習にあててください。期末考査の復習でも、復習確認テストの復習でも構いません。自分の進路のために、家庭学習に取り組みましょう。

家庭学習が習慣化されると、勉強が苦ではなくなります。「もう少し頑張ってみようかな?」と続ければ、成績も伸びていきます。部活動と同じように、時間を意識する・目標を決める・習慣づけると継続してみましよう。

## SDGs×職場体験事後学習 発表が終わりました

11月20日(水)、11月22日(金)と行ったクラス発表を経て、11月29日(金)に学年発表を行いました。クラス発表では、各クラス10前後のグループが発表しました。職場体験には2~4名で参加したので、いつもの生活班(5~6名)より人数が少なく、資料作成にも発表にも「自分の責任」というものを大きく感じたのではないのでしょうか。

発表では、みなさんに①声の大きさ ②内容のまとまり ③発表態度という観点で評価をしてもらいました。その結果、学年発表で代表に選ばれたのは、1組佐藤農園・2組夏の家カフェ・3組セブンイレブン国立さくら通り店となりました。

SDGs学習を振り返り、企業が行っているSDGsについての取り組みを学ぶことができました。

- ・事業所も自分たちの仕事を成立させて終わるのではなく、そこから地球の環境へ配慮して取り組みを行っていることを学びました。
- ・毎日の積み重ねがだんだん大きくなって、重要になっていくことを知りました。
- ・自分たちの行動によってこれからの地球が変わってってしまうので、自分ができる小さなことをやろうと思うことができました。
- ・持続可能な社会をつくるためには、今の子どもたち(園児など)がつないでいかななくてはいけないから、保育園の先生たちは、率先して園児をSDGsの取り組みに参加させていることを知りました。
- ・職場体験を通してでしか知れなかったSDGsの取り組みを知れて良かったし、知ったことでいろいろな人に伝えられたので良かったです。
- ・職場体験と関わりながらSDGsを学んで、一年生のときのSDGsとは違った視点で学ぶことができ、良かったです。
- ・年齢は関係なくSDGsの取り組みができるところが良いと思いました。